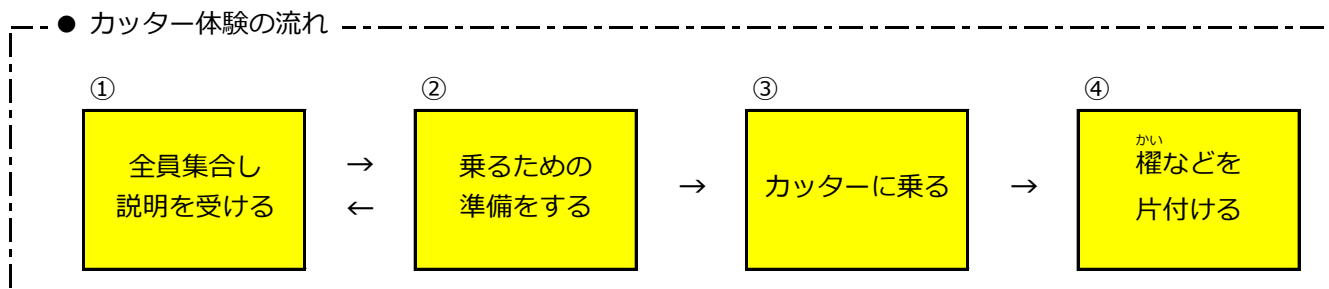
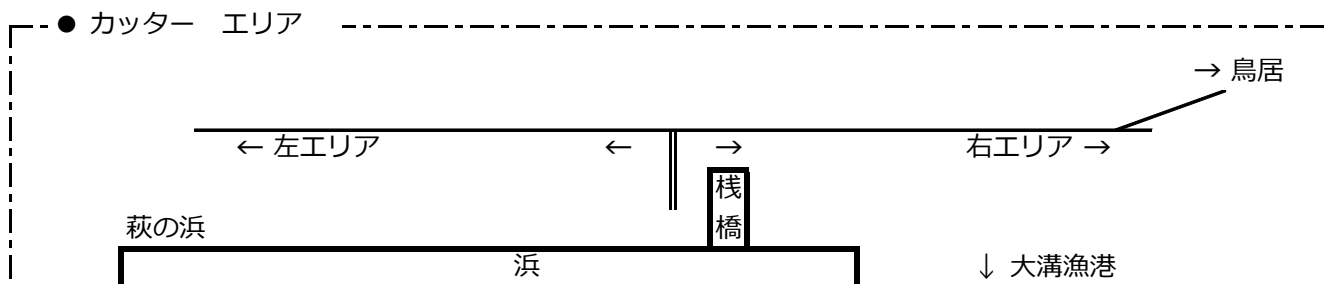


カッタープログラムの流れ

- ・ 学年構成やプログラム時間、艇の交代時間およびその時の気象状況により、湖上スタッフが、エリアや航路を決めさせていただきます。また、気象状況により実施できない場合もあります。「安全が全てに優先する」ことを、湖上スタッフは1番に考えプログラム運営をしていきます。



- ① ・ カッタープログラム用の服装に着替え、持ち物を確認し指定された浜辺に集合する。
 ・ 艇ごとに下記のように横4列で整列し、スタッフより説明をうけ、乗船番号を確認する。

	★ 湖上スタッフ			
1 列目 →	② ②	① ①		
2 列目 →	④ ④	③ ③		
3 列目 →	⑥ ⑥	⑤ ⑤		
4 列目 →	⑧ ⑧	⑦ ⑦		
5 列目 →	⑩ ⑩	⑨ ⑨		
6 列目 →	⑫ ⑫	⑪ ⑪		
<hr/>				
7 列目 →	⑭ ⑭	⑬ ⑬		
8 列目 →	⑯ ⑯	⑰ ⑰		

- ・ 前から6列目までの24名が、初めの漕ぎ手になります。残りの人は⑬～の位置に並びます。同じ番号のペアがそれぞれ1本の漕ぎます。(⑬～の人は、湖上で適時交代して漕ぎます)
- ・ 学年により、艇に乗ることができる人数が決まっていますので、ご注意ください。

※ 先生など大人の方も乗られる場合、大人1名は中学生以下の子ども2名分としてお考えください。

- ② ・ 艇毎に艇庫に行きライフジャケットを装着し、2名で1本の漕を持ち栈橋まで移動する。
 ・ 漕を湖上スタッフに渡し、再度列毎に整列し、カッターの操作方法の説明を受ける。
- ③ ・ 各艇、乗船番号毎にカッターに乗り、出発する。
- ④ ・ 栈橋帰着後、漕を艇庫まで運び(交代の場合は不要)、ライフジャケットを元に戻す。
 ・ 整列し湖上スタッフからの講評後、解散。

● 注意点 (安全な活動のために)

- ① ・ 艇長(スキッパー)の指示に従って行動してください。
 ・ 勝手な行動や発言は、進行の妨げになり、場合によっては大事故につながるおそれがあるので慎んでください。
- ②④ ・ 漕は周囲をよく確認し、2名それぞれが漕の端を持ち、バランスよく運んでください。

● 活動のポイント（より上手に操作するために）

- ① ・ 乗船番号「①」「②」の人や、船の内側に座る人は、体力のある方が望ましいです。
- ・ 乗船番号「⑪」「⑫」は漕ぎ手の1番前になるため、全員の見本になれる方が望ましいです。

● 指導者の方へ（指導する際、配慮していただきたい点）

- ① ・ 服装確認、トイレ確認を済ませ、カッター毎に整列し、そろったらお声かけください。
 - ・ タオル・水筒・雨具などの持ち物は、カバン等に入れないように、そのまま持ってきてください。
 - ・ 整列のヒントを参考に、事前に学校で誰がどのカッターのどの番号にすわるか、決めておいてください。プログラム開始までには自分の席番号を覚えておくようにしましょう。
 - ・ 出艇前までに乗船名簿の提出をお願いします。
- ③ ・ スムーズに交代できるよう、時間配分や交代メンバーの待機のさせ方などの工夫を願います。



席順のヒント

